＜様式1＞

平成 29年 09月 04日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成29年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	TAISETSU　恵みの家
グループの名称	上川・空知　良い家を創る会
直近採択グループ番号	04-0781-0016

（グループ代表者）

代表者名	中嶋　隆　代表者印
代表者所属先	株式会社空間工房
代表者所在地	北海道滝川市東町5丁目7-39
代表者電話番号	0125-23-8123

（グループ事務局）

事務局事業者名	株式会社空間工房
事務局担当者名	中嶋　隆　印
事務局郵便番号	073-0024
事務局所在地	北海道滝川市東町5丁目7-39
事務局電話番号	0125-23-8123
事務局FAX	0125-24-2052
事務局担当者E-mail	asahikawa_green@yahoo.co.jp

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	TAISETSU　恵みの家
２．グループの名称(必須)	上川・空知　良い家を創る会
３．直近採択グループ番号(必須)	04-0781-0016
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	北海道
５．結成年(必須)	2015　年
６．グループ代表者名(必須)	中嶋　隆
７．グループ代表者の所属先(必須)	株式会社空間工房
８．グループ代表者所在地(必須)	北海道滝川市東町5丁目7-39
９．グループ代表者電話番号(必須)	0125-23-8123
１０．グループ事務局事業者名(必須)	株式会社空間工房
１１．グループ事務局担当者名(必須)	中嶋　隆
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	073-0024
１３．グループ事務局所在地(必須)	北海道滝川市東町5丁目7-39
１４．グループ事務局電話番号(必須)	0125-23-8123
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	0125-24-2052
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	asahikawa_green@yahoo.co.jp

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ．原木供給	2	海外産の木材の場合、原木供給は構成員に含まない。
Ⅱ．製材・集成材製造・合板製造	5	海外で製材されている場合、製材事業者は構成員に含まない。
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	8	ルートによっては建材流通を含まない場合がある。
Ⅳ．プレカット	6	構成員による手刻み加工の場合、供給ルートにプレカットは含まない。
Ⅴ．設計	9	
Ⅵ．施工	10	
Ⅶ．木材を扱わない流通	0	
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種	1	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品（合法伐採木材等証明）	番号記入欄	国内・国外
A．使用する地域材に関する事項　(必須)	■　合法木材証明制度を利用する	全国		3	国内
	■　合法木材証明制度を利用する	国外		3	国外
	□　PEFC認証制度を利用する	国外		2	国外
	□　SGEC認証制度を利用する	全国		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	全国		2	国内
	□　FIPC認証制度を利用する	全国		2	国内
	使用する地域材は必須項目です。				

B．平成２９年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型（長期優良住宅） **経験**工務店による申請戸数	申請が確実（上限100万円）		5	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	5	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	1	戸
		申請が未確定（上限100万円）		2	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	2	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	0	戸
	長寿命型（長期優良住宅） **未経験**工務店による申請戸数	申請が確実（上限100万円）			戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
		申請が未確定（上限100万円）			戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）		戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）		戸
	高度省エネ型 （認定低炭素住宅）の申請戸数	申請が確実（上限100万円）		3	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	3	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		申請が未確定（上限100万円）			戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）		戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）		戸
	高度省エネ型 （性能向上計画認定住宅）の申請戸数	申請が確実（上限100万円）			戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
		申請が未確定（上限100万円）			戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）		戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）		戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー） **経験**工務店（4戸（8戸）以上）による申請戸数	申請が確実（上限150万円）			戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
		申請が未確定（上限150万円）			戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）		戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）		戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー） **未経験**工務店（4戸（8戸）未満）による申請戸数	申請が確実（上限165万円）			戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
		申請が未確定（上限165万円）			戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）		戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）		戸

C. 平成29年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	申請が確実	棟	
			㎡	
		申請が未確定	棟	
			㎡	

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール（必須）	均等配分を原則とする。1社1棟に満たない場合は、未経験施工店、申請確実施工店の順に配分していく。

E. 平成２８年度の執行状況（必須）	長寿命型（長期優良住宅）								
	当初予算	採択戸数	2	戸	交付申請戸数	2	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	2 戸
	補正予算	採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	戸
	高度省エネ型（認定低炭素住宅）								
	当初予算	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	1 戸
	補正予算	採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	戸
	高度省エネ型（性能向上計画認定住宅）								
	当初予算	採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	戸
	補正予算	採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー住宅）								
	当初予算	採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	戸
	補正予算	採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	戸
	優良建築物型								
	当初予算	採択棟数		棟	交付申請戸数		棟	完了実績（竣工予定含む）棟数	戸
	当初予算	採択床面積		㎡	交付申請床面積		㎡	完了実績（竣工予定含む）床面積	㎡

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由
海外産の木材の場合、原木供給は構成員に含まない。

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
1	Ⅰ － 11	三津橋産業 株式会社		074-0413	北海道雨竜郡幌加内町雨煙内4765番地の3	0165-23-5271
1	Ⅰ － 13	株式会社 ノムラ		070-8003	北海道旭川市神楽3条2丁目2番9号	0166-61-3611
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					

＜様式 2-2・Ⅱ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由
海外で製材されている場合、製材事業者は構成員に含まない。

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
1	Ⅱ － 11	三津橋産業　株式会社		074-0413	北海道雨竜郡幌加内町雨煙内4765番地の3	0165-23-5271
1	Ⅱ － 13	株式会社　ノムラ		070-8003	北海道旭川市神楽3条2丁目2番9号	0166-61-3611
1	Ⅱ － 14	株式会社　斉藤工業所		071-8112	北海道旭川市東鷹栖東2条1丁目137-365	0166-57-2824
5	Ⅱ － 15	株式会社　宮盛		018-1734	秋田県南秋田郡五城目町大川大川字沖面195	018-875-2151
1	Ⅱ － 16	麻生木材工業　株式会社		079-8452	北海道旭川市永山北2条11丁目36番地の2	0166-47-4111
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					

＜様式 2-2・Ⅲ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ. 建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由
ルートによっては建材流通を含まない場合がある。

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ. 建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
1	Ⅲ － 11	三津橋産業　株式会社		074-0413	北海道雨竜郡幌加内町雨煙内4765番地の3	0165-23-5271
1	Ⅲ － 13	株式会社　ノムラ		070-8003	北海道旭川市神楽3条2丁目2番9号	0166-61-3611
1	Ⅲ － 14	株式会社　斉藤工業所		071-8112	北海道旭川市東鷹栖東2条1丁目137-365	0166-57-2824
1	Ⅲ － 16	麻生木材工業　株式会社		079-8452	北海道旭川市永山北2条11丁目36番地の2	0166-47-4111
1	Ⅲ － 17	株式会社　旭川プレカットセンター		071-1426	北海道上川郡東川町北町7丁目11番1号	0166-68-4115
1	Ⅲ － 18	株式会社　Pre-com.		099-0422	北海道紋別郡遠軽町清川377番地5	0158-42-0250
1	Ⅲ － 19	村山木材　株式会社		073-0133	北海道砂川市東三条南4丁目2番5号	0125-52-4371
1	Ⅲ － 20	株式会社　山田木工場		078-8211	北海道旭川市1条通21丁目1974番地128	0166-31-3101
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					

＜様式 2-2・Ⅳ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞ Ⅳ. プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由
構成員による手刻み加工の場合、供給ルートにプレカットは含まない。

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ. プレカット						
1	Ⅳ － 11	三津橋産業 株式会社		074-0413	北海道雨竜郡幌加内町雨煙内4765番地の3	0165-23-5271
1	Ⅳ － 13	株式会社 ノムラ		070-8003	北海道旭川市神楽3条2丁目2番9号	0166-61-3611
1	Ⅳ － 17	株式会社 旭川プレカットセンター		071-1426	北海道上川郡東川町北町7丁目11番1号	0166-68-4115
1	Ⅳ － 18	株式会社 Pre-com.		099-0422	北海道紋別郡遠軽町清川377番地5	0158-42-0250
1	Ⅳ － 21	株式会社 アサノ 旭川支店		070-0823	北海道旭川市緑町17丁目	0166-51-4114
1	Ⅳ － 22	道北ハウジングシステム協同組合		095-0023	北海道士別市西三条20丁目464番地	0165-22-1019
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					

＜様式 2-2・Ｖ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ｖ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ｖ．設計							○	○
1	Ｖ － 1	株式会社　空間工房		073-0024	北海道滝川市東町5丁目7番39号	0125-23-8123	○	
1	Ｖ － 2	鈴木建設　株式会社		095-0024	北海道士別市西4条15丁目3140番地47	0165-23-2295	○	
1	Ｖ － 3	有限会社　アーキッシュ・コーポレーション		095-0063	北海道士別市中士別町4線東15番地	0165-23-5771	○	
1	Ｖ － 5	YMホームズ		071-8132	北海道旭川市末広2条7丁目2－27	0166-74-8474	○	
1	Ｖ － 6	有限会社　寺島建設		095-0013	北海道士別市東3条8丁目12番地	0165-23-2022	○	
1	Ｖ － 7	株式会社　ホームテック		070-8046	北海道旭川市忠和6条7丁目3番9号	0166-60-4230	○	
1	Ｖ － 8	株式会社　旭栄大城建設		078-8232	北海道旭川市豊岡2条6丁目10番31号	0166-33-6363	○	
1	Ｖ － 10	株式会社　ダルパ		079-8411	北海道旭川市永山1条14丁目1－16	0166-40-0100	○	
1	Ｖ － 23	株式会社　旭川セラホーム建築設計事務所		070-0823	北海道旭川市緑町12丁目3868－11	0166-52-1201	○	
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）							10	○	○
1	Ⅵ － 1	40227	株式会社 空間工房		073-0024	北海道滝川市東町5丁目7番39号	0125-23-8123	○	
1	Ⅵ － 2	40298	鈴木建設 株式会社		095-0024	北海道士別市西4条15丁目3140番地47	0165-23-2295		○
1	Ⅵ － 3	40179	有限会社 アーキッシュ・コーポレーション		095-0063	北海道士別市中士別町4線東15番地	0165-23-5771	○	
1	Ⅵ － 4	40014	株式会社 旭川セラホーム		070-0823	北海道旭川市緑町12丁目3868－11	0166-52-1201	○	
1	Ⅵ － 5	40043	YMホームズ		071-8132	北海道旭川市末広2条7丁目2－27	0166-74-8474		○
1	Ⅵ － 6	40117	有限会社 寺島建設		095-0013	北海道士別市東3条8丁目12番地	0165-23-2022	○	
1	Ⅵ － 7	40021	株式会社 ホームテック		070-8046	北海道旭川市忠和6条7丁目3番9号	0166-60-4230	○	
1	Ⅵ － 8	40296	株式会社 旭栄大城建設		078-8232	北海道旭川市豊岡2条6丁目10番31号	0166-33-6363		○
1	Ⅵ － 9	40040	株式会社 峰永建設工業		079-8451	北海道旭川市永山北1条12丁目74－20	0166-48-3335		○
1	Ⅵ － 10	40168	株式会社 ダルパ		079-8411	北海道旭川市永山1条14丁目1－16	0166-40-0100		○
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成28年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金の活用実績		被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
Ⅵ. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち木造認定低炭素住宅の実績		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	○	○			
1	Ⅵ － 1	40227	株式会社 空間工房	3 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	○				
1	Ⅵ － 2	40298	鈴木建設 株式会社	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡					
1	Ⅵ － 3	40179	有限会社 アーキッシュ・コーポレーション	2 戸	2 戸	2 戸	2 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	○			○	
1	Ⅵ － 4	40014	株式会社 旭川セラホーム	10 戸	10 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡					
1	Ⅵ － 5	40043	YMホームズ	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡					
1	Ⅵ － 6	40117	有限会社 寺島建設	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡					
1	Ⅵ － 7	40021	株式会社 ホームテック	1 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	○			○	○
1	Ⅵ － 8	40296	株式会社 旭栄大城建設	20 戸	24 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡				○	
1	Ⅵ － 9	40040	株式会社 峰永建設工業	2 戸	4 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡					
1	Ⅵ － 10	40168	株式会社 ダルパ	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅶ. 木材を扱わない流通

＜様式 2-2・Ⅶ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

＜様式 2-2・Ⅷ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
13	Ⅷ － 24	株式会社 フォーラム・ジェイ		175-0082	東京都板橋区高島平9-8-2	03-5920-7050
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－１＞

1．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）TAISETSU　恵みの家	（地域型住宅供給対象地域）北海道
2．グループの名称・結成年（必須）	（グループの名称）上川・空知　良い家を創る会	（結成年）2015　年
3．過去のグリーン化事業採択グループ番号（必須）	04-0781-0016	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅）の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア. 特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成29年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	夏冬の激しい寒暖差を快適に過ごすための、断熱性を最重要と考える。 ☆断熱等性能について等級4を標準とする。 ☆全棟に基礎断熱を実施する。 ☆断熱性に優れた樹脂製のサッシを標準とする。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	積雪対策としての高強度、住宅の品質向上、気密性の向上の観点から、以下の取組を実施する。 ☆工場で生産される高精度のOSB合板と高性能断熱材が一体となったパネル（壁倍率2.5倍以上）を採用する。 ☆パネルの取り付けにあたっては気密パッキン・断熱パッキンを使用し、断熱性・気密性を更に向上させる。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	☆上川・空知エリアの特産品でもある旭川家具をはじめとした、北海道における地元産材を取り込んだ住宅を積極的に提案する。 尚、お客様の選択の幅を狭めない為にも、使用の必須化はしない。以下は、提案の一例。 【旭川家具】テーブル・ソファー等　【間伐材製品】キッチンカウンター・内装羽目板 等 【その他】稚内珪藻土、ほたて漆喰等	◎
④ ①～③の背景	旭川市のある上川・空知エリアでは、フェーン現象の影響もあり夏は本州並みの暑さになる事も珍しくない。冬は放射冷却現象によって著しく気温が下がり、日本において観測史上最低気温となる-41℃を記録したのは有名である。さらに士別や名寄では雪も多く、積雪対策が必須となる。また、全国有数の米どころである事からわかるように自然の恵みも多く食料は豊富である。旭岳を始めとした大雪山連峰や、石狩川等、多くの川に囲まれており、四季が明瞭で豊かな自然を感じられる地域でもある。 一方で北海道第2位の人口を誇る旭川市は、世界的に有名な旭川家具を始めとした製造業や卸・小売業など多様な産業を有し、北日本最大の中核市であり、教育や医療などの都市機能が集積する北海道の拠点都市となっている。 以上を背景に、厳しくも豊かな自然に囲まれながら、大きな都市を有するエリアで活動する当グループは昨年度に引き続き以下の2点を主たるコンセプトとして、地域型住宅の普及を進めていく。 ☆厳しい自然でも快適に暮らせる家。 ☆上川・空知エリアを中心とした、地元北海道の伝統の承継や経済に貢献する地産地消の家。	◎
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	恵みを齎してくれる自然や資源を大切にする、という観点から以下の取組を行う。 ☆一次エネルギー消費量等級5を標準とする。 ☆節水型トイレを標準で使用する。	◎

イ. 効率的な住宅生産体制の整備

【平成29年度対応方針】				◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	☆グループとしてお客様のニーズに応える為、工法について制限を設けていない。軸組工法による住宅と、枠組壁工法による住宅の提供を行っている為、使用木材についての規格化は難しい。	
	①-2 使用建材の統一	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：	☆既述のパネルの使用やサッシの規格、節水型トイレ等の仕様を統一している。 （ア①、ア②、ア⑤参照）	◎
	①-3 標準仕様の設定	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：	☆他項目に記載しているが、使用建材や性能値等で標準仕様を設定している。 （ア①～ア⑤等参照）	◎
	②-1 建材・資材調達の共同化	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：	☆現時点で資材調達の共同化は実現できていないが、今後の活動において、標準仕様となっている建材等については、共同化を視野に入れて活動を行っている。	○
	②-2 調達事務の合理化	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：	☆同上	○
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：	☆委員会の設置はしていないが、グリーン化事業の申請に係る事務等を専門に行う窓口を設置し、各メンバーの事務手間を減らし、生産に携わる時間を増やす等、合理化に繋がる取組を行っている。	◎
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない　■ ある　→　内容：	☆上記③の実施にあたって、窓口を事務局に設置している。	◎
b.	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	□ ない　■ ある　→　内容：	☆前項ア①～⑤記載の取組が、施工基準として機能している。 （標準性能値の設定、基礎断熱の実施、パッキンの仕様等）	◎
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない　■ ある　→　内容：	☆全棟において気密測定を実施。隙間相当面積の標準を1.0cm²/cm²以下としている。 ☆グループ共通のフォームを使用して、気密測定の結果をお客様に提示する。	◎
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	□ ない　■ ある　→　内容：	☆提供する住宅の外皮の断熱性や一次エネルギー消費量から、水道光熱費シミュレーションを行い、お客様に分かりやすい形で、地域型住宅の性能を提示している。	◎
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	□ ない　■ ある　→　内容：	☆グループのロゴを作成しチラシや見積書等、今後の活動の中で使用していく事で、グループの結束感を高めるとともに認知度、そして信頼性向上を目指している。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。				

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

１．地域型住宅の名称・対象地域(必須)	（地域型住宅の名称）TAISETSU　恵みの家	（地域型住宅供給対象地域）北海道
２．グループの名称・結成年月(必須)	（グループの名称）上川・空知　良い家を創る会	（結成年）2015　年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	04-0781-0016	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅）の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成29年度対応方針】				◎、○記入欄
a	① 住宅履歴情報の蓄積	☆住宅の種類に関係なく、長期間（30年以上）の住宅履歴管理を行う。		◎
	①-1 内容・蓄積の共通ルール	□ ない　■ ある →	内容：同上	◎
	①-2 情報サービス機関の活用	□ ない　■ ある →	内容：☆上記にあたっては情報サービス機関「(株)フォーラム・ジェイ」を利用する。	◎
	①-3 履歴情報蓄積の確認手法	□ ない　■ ある →	内容：☆フォーラム・ジェイ発行の住宅履歴情報証明書。	◎
	② メンテナンス基準の整備			
	②-1 点検の共通ルール	□ ない　■ ある →	内容：☆グループ共通の点検時期や点検項目を設定している。	◎
	②-2 補修の共通ルール	□ ない　■ ある →	内容：☆グループ共通の点検時期や点検項目を設定している。	◎
	②-3 点検補修実施の確認手法	□ ない　■ ある →	内容：☆住宅履歴情報への点検記録の蓄積。	◎
	③ 住まいの管理			
	③-1 住まい管理勉強会の実施	□ ない　■ ある →	内容：☆お客様向けの相談会や、構造見学会、完成見学会等のイベントを開催する。	○
	③-2 DIY体験会等の実施	□ ない　■ ある →	内容：☆お客様向けの相談会や、構造見学会、完成見学会等のイベントを開催する。	○
	③-3 その他の相談会等の実施	□ ない　■ ある →	内容：☆お客様向けの相談会や、構造見学会、完成見学会等のイベントを開催する。	○
	④ 維持管理委員会等の設置	□ ない　■ ある →	内容：☆委員会の設置は行っていないが、グループに住宅履歴情報サービス機関を招き、維持管理に関する相談窓口を設置している。	◎
	⑤ その他の維持管理の手法	□ ない　■ ある →	内容：☆住宅タイプに関わらず使用できるグループ共通で使用できる「維持管理計画書」の作成を目指している。	○
b	① グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	□ ない　■ ある →	内容：☆グループ構成員（施工）による助け合いの仕組みを作っていく。 万一グループ構成員の廃業等が発生した場合は、近隣の構成員によってその後のフォローを行う仕組みの構築を目指す。	○
	② 過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	□ ない　■ ある →	内容：☆定例勉強会において、瑕疵や震災被害等の過去事例について情報収集・情報交換を行っている。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		☆瑕疵保証では保証されない断熱材内部の結露について、長期間（30年以上）の保証を行う。		◎

エ．グループの技術力の向上

【平成29年度対応方針】				◎、○記入欄
a	① 未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	□ ない　■ ある →	内容：☆施工経験のある構成員がグループ構成員向けに施工現場を公開し、未経験会社が施工のノウハウを学ぶ場を作る。 ☆事務局による事業申請サポートを行い、申請手続きを簡略化する事で未経験会社が地域型住宅を提供しやすい体制を作っている。	○
	②-1 品質管理のための共通ルール	□ ない　■ ある →	内容：☆当申請書記載の共通ルールや取組が品質の向上や管理に繋がっている。	◎
	②-2 上記共通ルールが守られていることの確認手法	□ ない　■ ある →	内容：☆性能値や標準仕様に係る共通ルールは、建設図書や図面等によって確認できる。	◎
	③-1 需給計画の策定	□ ない　■ ある →	内容：☆過去の受注数や受注傾向等を元に、需要を予測し活動方針を検討している。	◎
	③-2 技術力向上のための中長期的な計画	□ ない　■ ある →	内容：☆長期優良住宅を始めとした、各制度を全施工店が経験する事を目標としている。	○
	④ ③に基づく業種ごとの合理化の取組	□ ない　■ ある →	内容：☆上記①のように、経験メンバーが未経験メンバーをフォローするような仕組みを目指している。	○
b	①-1 省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数　10	今年度の参加目標人数　2	全施工構成員の終了を目指す。 ○
	①-2 省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数	今年度の参加目標人数	請負技能者については流動的な為、受講状況の確認と、具体的な目標人数の設定は難しい。
	② 省エネ技術講習会への参加促進のための取組	□ ない　■ ある →	内容：☆受講漏れを防ぐため、事務局が中心となって開催日程・スケジュールを構成員に連絡する。	◎
c	① 新たな技術等の導入	□ ない　■ ある →	内容：「地元産材を取り込んだ住宅の提案」にあたって、旭川家具センターのショールームの見学等、提案していく地元産材への知識を高める。	○
	② 新たな技術等の開発	□ ない　■ ある →	内容：「地元産材を取り込んだ住宅の提案」にあたって、旭川家具取扱業者をはじめ、地元産材を取り扱う事業者と情報交換等、積極的に交流を図る。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。				

※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式3－3＞

1．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）TAISETSU　恵みの家	（地域型住宅供給対象地域）北海道	
2．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）上川・空知　良い家を創る会	（結成年）2015 年	
3．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	04-0781-0016		

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ. 地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成29年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 地域材利用に関する共通ルール（必須）	☆主要構造材において選定した地域材を使用する。 ☆コスト軽減＝お客様の負担の軽減の観点から、使用量や使用割合について具体的に設定はしない。 昨年度、主要構造材の過半以上の使用を努力目標と定めたが、下記②、③の通り実際の使用状況は過半以上をクリアしている。 ただし、申請に係る事務工数の軽減の為にも、共通ルールは上記の通りとし、下記は1棟当たりの参考数値とする。	
	② 地域材利用の1棟当たりの割合（必須）	□ 50%未満　■ 50%以上　□ 80%以上	
	③ 標準的な地域材の使用部位（必須）	主要構造材　土台：□ 使用していない　■ 使用している 柱：□ 使用していない　■ 使用している 梁・桁等の横架材等：□ 使用していない　■ 使用している 羽柄材　間柱、根太、垂木等：□ 使用していない　■ 使用している 造作材　枠材、廻縁等：□ 使用していない　■ 使用している 板材　壁板、床板等：□ 使用していない　■ 使用している	
	④ 地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明		
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	□ ない　■ ある →　内容：☆事務局とは別に、事業に関する質問窓口を設置する。混乱が起きがちな“地域材”についての定義や情報について、相談を受け付ける事でスムーズな地域型住宅の提供を実現している。	◎
	①-2 地域材価格の共有の仕組	□ ない　■ ある →　内容：☆同上	◎
	② グループ全体における地域材の需給予測	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：☆昨年度の実施状況を参考とし、1棟当たりの地域材使用予定量の算出する。	◎
c	①-1 畳の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：☆内装等についてお客様の好みに係る部分の為、具体的には設定しない。	
	①-2 和瓦の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：☆内装等についてお客様の好みに係る部分の為、具体的には設定しない。	
	①-3 襖の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：☆内装等についてお客様の好みに係る部分の為、具体的には設定しない。	
	①-4 障子の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：☆内装等についてお客様の好みに係る部分の為、具体的には設定しない。	
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：☆上地・空知エリアの特産品でもある旭川家具をはじめとした、北海道における地元産材を取り込んだ住宅を積極的に提案する。 尚、お客様の選択の幅を狭めない為にも、使用の必須化はしない。	◎
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：☆同上	◎
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：☆同上	◎
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：☆同上	◎
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：☆地域型住宅を建設するエリアの景観計画や街並み計画をよく調べ、それにに沿った住宅の提供を心がける。	○
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：☆上記①・②の取組の中で、地域の伝統性・和の住まい等に係る産品の使用を積極的に推奨する。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		以下は上記C②-1、②-2、d①～②おける取組の提案の一例。 【旭川家具】テーブル・ソファー等　【間伐材製品】キッチンカウンター・内装羽目板 等 【その他】稚内珪藻土、ほたて漆喰等	○

カ. その他

【平成29年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組		
平成28年熊本地震の復興に資する取組		

※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（高度省エネ型・優良建築物型のみ）　　＜様式３－４＞

１．地域型住宅の名称・対象地域(必須)	（地域型住宅の名称） TAISETSU　恵みの家	（地域型住宅供給対象地域） 北海道
２．グループの名称・結成年月(必須)	（グループの名称） 上川・空知　良い家を創る会	（結成年） 2015 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	04-0781-0016	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ. グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。